

KANSAI SUPER STUDIO  
ブランディング事例紹介

BRANDING  
1

# DIII NO



眼鏡フレームの一大産地、福井県鯖江市の青山眼鏡が、福井県立恐竜博物館の監修のもと、恐竜の特徴をデザインに盛り込んだ眼鏡ブランド「DiiiNO(ディーノ)」をローンチ。

寛齋スーパースタジオはブランドのネーミング、ロゴデザイン、販促物制作を担当させていただきました。

コンセプトと特徴をわかりやすく表現することを心がけたブランド名とブランドロゴを作成。また、多くの店舗で展開しやすいように一般的な什器規格に添いながら、店頭で目を引くディスプレイを模索し、レンチキュラーを採用しました。

「モノ・マガジン」NO.900掲載



BRANDING  
2

# YAMADATATSU



## 山田辰株式会社

明治44年創業、日本のプロ向けにワークウェアを供給してきた山田辰。  
2022年7月に111周年を迎えるにあたり、  
VI(ビジュアルアイデンティティ)開発を寛齋スーパースタジオで担当させていただきました。

企業の歴史と社風を大切にしながら、  
絶えず進化し続ける山田辰。シンボルとなるコーポレートマークでは、  
山田辰の「山」を基に、信頼と格式を表す暖簾や新しい未来(進化)を表す船の帆を表現。

三つの長方形にはそれぞれ過去、現在、未来を表、右に向かって高くなるピークラインと  
明るくなる赤色で伝統と革新が混ざり合い成長していく企業という想いを込めています。